

VOL.
15

with LIFE

今、求められる
サステナブルなカーライフ

未来に繋がるメンテナンスの重要性



近年、SDGsの観点から、日常におけるカーライフには「環境配慮」がこれまで以上に重要になっています。車という移動手段を使う以上、燃費・整備・メンテナンスに目を向けることで、日常の移動が地球への負荷軽減につながるのです。

持続可能なカーライフを考えるうえで欠かせないのが、定期的な点検整備です。国土省は「自動車点検整備推進運動」として、2025年も啓発を継続しており、予防的な点検が燃費・安全性・車の寿命に寄与すると示しています。(右記QRコード参照)点検整備をきちんと行うことは、車の性能を安定させ、燃費効率の悪化を防ぐうえで欠かせ

ません。車検では排気ガス基準やブレーキ性能、灯火類などの安全装置をチェックします。これにより、環境基準を満たさない車両の走行を防ぎ、排出ガスの削減や燃費低下の抑制につながります。

一方で、個人ユーザーでもできる行動があります。エネルギー効率を考えたエコドライブや、タイヤの空気圧チェック・積載の見直しなど、日々の習慣が燃費改善に直結します。これらによってCO2排出を抑えられるだけでなく、燃料コストも節約できます。

また、エンジンオイルの適切な交換も重要です。定期的なオイル交換を行うことでエンジン効率を維

持し、無駄な燃料消費やトラブルを抑制できます。最近では、環境に配慮したオイル製品の選択肢も増えており、サステナブルな整備がより現実的になっています。

サステナブルなカーライフとは、特別な道具や高額な投資だけではなく、日々の小さな意識と行動の積み重ねです。車を大切に、かつ環境にも配慮しながら運転する事が、持続可能な移動の未来をつくる第一歩と言えるでしょう。

国土交通省、
「自動車点検整備推進
運動」強化月間を開始

一般財団法人
自動車検査登録情報協会より



This season's
pickup!

車を守るための重要なメンテナンス！ エンジンオイル交換、見直してみませんか。

オイル交換のタイミング、 把握できていますか？

JAFが推奨している交換時期は一般的なガソリン車で15,000kmまたは1年ごととされています。以前よりも交換サイクルが伸びていたり、つい先延ばしにしまい、「車検ごとにしか交換していない」という方もいらっしゃるのかもしれませんが、車の良好な状態を長く保つためには、適切なタイミングでのオイル交換が重要になってきます。



今一度！ オイル交換の3つのメリット

- 1 エンジン寿命を延ばす**
ピストンやシリンダー等の摩擦や劣化を防ぎます。
- 2 故障・トラブルの予防**
焼き付きやオイル漏れなどの重大トラブルを事前に回避。
- 3 環境負荷を減らす**
未燃焼ガスによるオイル劣化や排気の悪化を防ぎ、燃費も改善され、CO₂排出量の減少に。



タイミングは用途により様々！

交換のタイミングは車種や使用状況によって異なります。前述の通り推奨目安はありますが、走行距離に関わらず悪路や山道、また短距離や低速走行といったシビアコンディションに該当する場合がありますので、タイミングは様々となります。車両に付属している取扱説明書等を確認したうえで、愛車のオイル交換のタイミングを把握しておきましょう。



日々のオイル選択が創る、小さな循環と大きな未来 SDGsに結びつく 次世代のエンジンオイル



燃費改善と環境負荷軽減を同時に叶えるオイル活用を

本商品は、API規格のSQ、ILSAC規格のGF-7と従来のグレードよりも高い性能をもちあわせており、SDGsに寄与できる商品です。こうしたサステナブルなエンジンオイルを使用することで、日々のオイル管理が持続可能なカーライフに繋がります。



NMS SQ/GF-7 5W30	エンジンオイル SQ/GF-7 5w-30	20X1
NMS SQ/GF-7 0W20	エンジンオイル SQ/GF-7 0w-20	20X1

CROSSブランドはNMSブランドに変更します。